

小村外交 部 争議 決戦 に入る

小村外交 部は極悪なり大日本自衛軍會社に対し最早三十日を戦つて居る争議國は米也一
系を乱す事甚々たる陣容を強つて居る然し吾ら會社は能く是を暴慢にかまへて最初支
部幹部二十八名を敵首としたと云ふ態度と何等かけりば有らば是浦争議と同じく終つば「蘇
國中」なりが故にひたすら沈黙を以て争議をへつて居るに過ぎないけれども會社は
「蘇國中」なりが故に何ら遠慮すべしと云ふ事なくかへて終つて沈黙的態度に増長し又
トライキ破りの異入水に争議國の布り崩しにやつて居るのみあり、
終つば今日迄終つて来た然し之以上社會に對しては遠慮すべし他は有らば關東合
同労働組合が真に全力を集中して戦ふ時が来た關東紡織労働組合も絶大なる態度を誓
ふて居る、

關東合同の全闘士は小村外交 部争議に集水！

是浦争議隊の原野を渡へ！